

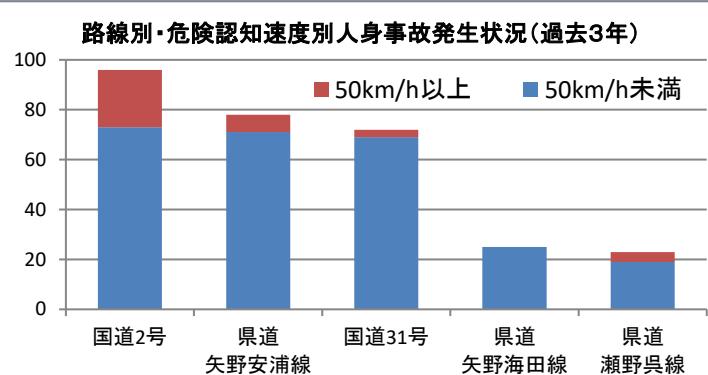
速 度 取 締 り 指 針

海田警察署の速度取締り重点

重点路線	重点時間帯	区域	規制速度
国道2号	6:00～8:00 16:00～18:00	海田町	50km/h
国道31号		坂町	
新広島バイパス	16:00～18:00	安芸区船越	60km/h
東広島バイパス		安芸区瀬野	70km/h

★ 重点以外の場所・時間帯であっても、取締りを実施することがあります。

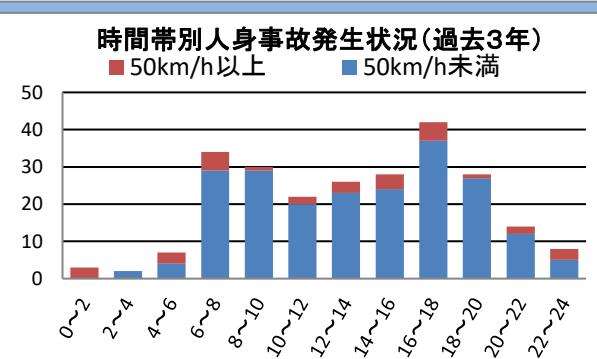
海田警察署管内における交通事故実態



▼主な路線別の過去3年の人身事故発生状況は、国道2号が最も多く、次いで県道矢野安浦線、国道31号となります。

▼危険認知速度別では、国道2号、国道31号、県道矢野安浦線で、他の路線と比べて高速度での事故が多く発生しています。(過去3年間における危険認知速度が70km/h以上の事故は国道2号で1件、県道矢野安浦線で1件発生しています。)

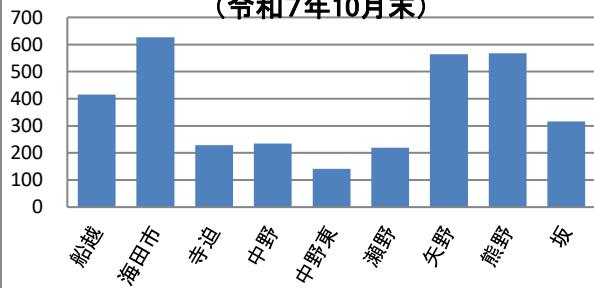
※危険認知速度とは、事故を起こす直前に運転者が、危険を感じた速度をいいます。



▼国道2号、31号、県道矢野安浦線における時間帯別人身事故の発生状況です。

午前6時から午前8時、午後2時から午後6時の時間帯に高速度での事故が多い傾向にあります。

交番別物損事故発生状況 (令和7年10月末)



▼交番別物損事故の発生状況です。

海田市駅前、矢野、熊野交番管内での発生が多い傾向にあります。

～令和7年の事故発生状況(10月末現在)～

- 175件の人傷事故が発生しており、そのうち約19%が高齢者が関係する事故となっています。
- 3332件の物損事故が発生しており、発生時間は午前8時から午前10時、午後4時から午後6時の間に集中しています。

その他の交通指導取締り要点

- 歩行者を保護するため、交差点や横断歩道付近での取締りを強化します。
- 悪質危険な飲酒運転やバイクでの暴走、爆音走行等の対策を講じ取締りを強化します。
- 重大事故に直結しやすいバイパスでの事故発生防止に向け各種取締りを強化します。
- 自転車利用者への指導を強化し、飲酒運転等の悪質危険な交通違反には厳正な取締りを行います。